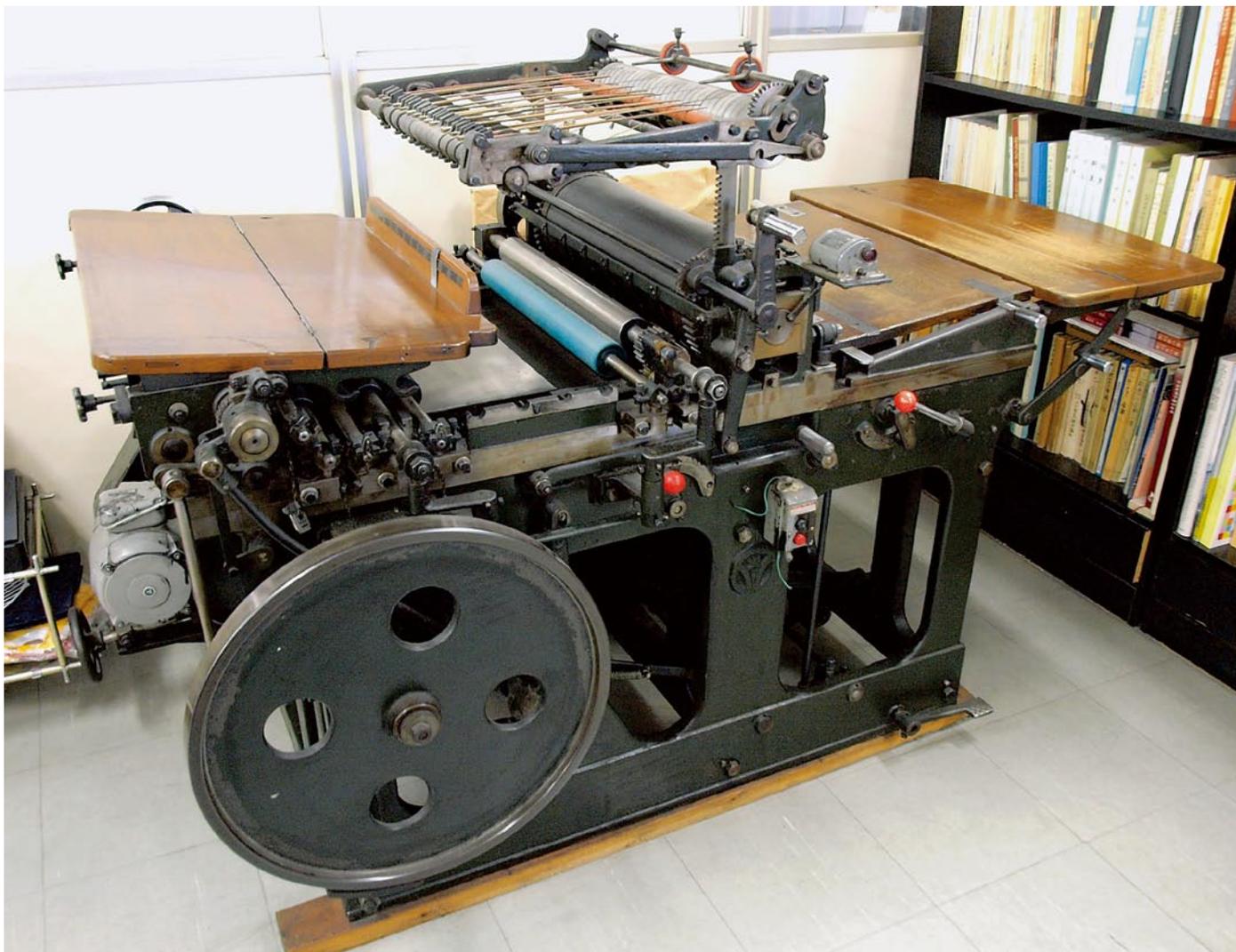


よい会社をつくろう。よい経営者になろう。よい経営環境をつくろう。

月刊

同友

DOYU 2011 May 5 Vol.538
MONTHLY COMMUNICATION MAGAZINE



「私の逸品～昭和30年代の活版印刷機」

特集

予告

注目の全国大会が8月に北九州で開催

第2回 経営労働問題全国交流



21世紀型 自立型企业づくり

素人のように考え
玄人のように実行する

株式会社 プロデュース 代表取締役 なかはら 中原 あきこ 亜希子氏

ひびき支部

同友会
3つの目的

よい会社をつくろう

同友会は、ひろく会員の経験と知識を交流して企業の自主的近代化と強靱な経営体質をつくることをめざします。

よい経営者になろう

同友会は、中小企業家が自主的な努力によって、相互に資質を高め、知識を吸収し、これからの経営者に要求される総合的な能力を身につけることをめざします。

よい経営環境をつくろう

同友会は、他の中小企業団体とも提携して、中小企業をとりまく社会・経済・政治的な環境を改善し、中小企業の経営を守り安定させ、日本経済の自主的・平和的な繁栄をめざします。

今月の表紙



撮影：船木 治



「私の逸品」

昭和30年代の活版印刷機です。

株式会社ミドリ印刷

代表取締役 さかもと 坂本 みつなり 満成氏 (福博支部)

「あなたの写真で表紙を飾りませんか！」

表紙の写真を公募いたします。テーマは「私の逸品」です。詳細は、福岡県中小企業家同友会 広報情報室「月刊同友」編集部まで

締め切り…平成23年7月号は平成23年6月1日必着

投稿方法…電子メール、郵送いずれも可

表題に「みんなの広場」とご記載ください。

郵送先…福岡県中小企業家同友会 広報情報室「月刊同友」編集部

〒812-0046 福岡市博多区吉塚本町9番15号

もしくは n_ooba@fukuoka.doyu.jp まで

※応募が多数の場合は編集委員会で選考いたします。なお、投稿いただいた作品は返却いたしませんので、ご了承ください。

c o n t e n t s

特集

注目の全国大会が北九州で開催
第2回 経営労働問題全国交流会 …………… 3

21世紀型 自立型企業づくり …………… 6
素人のように考え、玄人のように実行する
～全員経営を目指して～
株式会社 プロデュース

被災地同友会は頑張っています vol.2 …………… 9

物づくり・人づくり・地域づくり⑨ …………… 10
本職にしか作れない味のある商品
有限会社 宮本旗店

新入社員合同入社式・研修 …………… 11

臨時理事会報告 …………… 13
ようこそ同友会へ

総会のご案内 …………… 14

Information

東日本大震災に伴う経済上の理由により
事業活動が縮小した場合

雇用調整助成金が利用できます

雇用調整助成金（中小企業緊急雇用安定助成金を含む）は、経済上の理由により事業活動の縮小を余儀なくされた事業主が、従業員の雇用を維持するために、一時的に休業等を行った場合、当該休業等に係る休業手当相当額等の一部（中小企業で原則8割）を助成する制度です。

本助成金は、東日本大震災に伴う「経済上の理由」で事業活動が縮小した場合についても利用することができます。

また、この場合、雇用の維持に取り組む事業主の皆様をより迅速に支援できるよう、支給要件の緩和も行っています。

■詳しくは福岡助成金センターまでお問い合わせください。

☎ 092-411-4702（雇用調整助成金、中小企業緊急雇用安定助成金専用ダイヤル）

注目の全国大会が北九州で開催！

第2回 経営労働問題全国交流会

8月25日(木)・26日(金) 開催場所▼北九州国際会議場

経営労働問題全国交流会は北九州地区会が地域の活性化と仲間づくりをめざし、2009年に手を上げて、北九州での開催が決まりました。そして中小企業全国協議会(以下、中同協)と福岡県の経営労働委員会が中心となり企画立案し、いよいよ今年の8月に開催する運びとなりました。

全国での学びを北九州の地で行う、その目的と意義を経営労働委員長の植原正明さんにお尋ねしました。

インタビュー

植原

1998年、福岡市のシーホークを会場に中小企業労使問題全国交流会が開催されて以来、前回(大阪)同様に経営指針成文化運動交流会と合同で、経営労働問題全国交流会として開催されるわけですが、植原委員長は今回の交流会の目的と意義をどのように考えていらっしゃいますか。

中同協発行パンフレット「人を生かす経営」をお読みになっていらっしゃる方は多いかと思いますが、最近は何の中であまり話題になりませんね。この冊子は中同協が1975年に発表した中小企業の労使関係の見解(通常、労使見解と言われている)の8項目をわずか10ページに

わたり紹介されているものです。今回、記念講演に予定されている中同協顧問の田山謙堂さんはことあるごとにこの冊子を読み込んできたと話の中でふれられます。私もこの「人を生かす経営」をよく手にするわけですが、読むたびに受け止め方に新しい発見があります。その冒頭にある

1、経営者の責任に触れた一節、「経営者は中小企業だから、なにも言わなくても労働者や労働組合はわかってくれはるはずだ、という期待や甘えを捨て去らなければなりません。これでは自らの責任を果たしているとは言えないのです。」このことを実践する取

り組みの一つとして経営労働委員会では現在、就業規則づくりに取り組んでいます。私はこの全国大会を機にぜひ福岡同友会の会員さんに「人を生かす経営」の冊子を支部例会などで読みあわせをしていただければと思っています。



経営労働委員長 植原正明氏(有限会社フルガード)



インタビューアー（広報情報室長 貞池龍彦氏）

体として広げていくかが課題だと私も考えています。例えば支部例会においても座長の役割が重要で、報告者の報告、グループ討論を通して、テーマをいかに同友会運動と結びつけ落とし込むかと言うことです。そのような意味

においても、全国交流会では

「社員に活き活きと仕事をしてもらいたい」「人財で他社との差別化をしたい」誰でも、そのように考えていると思います。ぜひ、この機会に全国の仲間とテーブルを囲み、学びを深めていただきたいと思えます。また、リーダーになる方たちは分科会を通して、テーマの深め方、座長の役割などを学ぶ機会にしたいだけだと思います。

インタビュー

今、県では経営指針の成文化に積極的に取り組んでいきます。その指針書の根っ子の部分にやはり、この「人を生かす経営」の精神が織り込まれていなければいけないと思います。単に理念、戦略、計画があればよいと言うことではないと思いますが、いかがでしょうか。

植原

その通りだと思います。指針書の成文化をいかに運動

学び方を学べる絶好のチャンスだと思えます。中小企業の共通した経営課題は社員育成につきると思えます。全社一丸の体制を作り上げるために経営指針書を成文化し、将来ビジョンの中で人財の採用に取り組むことで共同求人に関わります。そして、採用した人財を育成するときに「人を生かす経営」を下地にするのとで全社一丸の体制が生まれます。私たちはこれを三位一体の活動と呼んでいます。

インタビュー

今回は拓新産業の藤河さんが報告者のお一人に予定されていますが、どのようなテーマで報告をされる予定ですか？

植原

藤河さんは、同友会理念を実践して会社を成長させてきた方ですから、どんな切り口でも報告をしていただけたらと考えています。これから詰め



2009年8月、大阪市(堂島ホテル)で開催された第1回 経営労働問題全国交流会



ていくところです。

また、今回はプレ分科会も予定をしています。プレ分科会に参加することで、より学びを深めることができますし、全国の仲間とのグループ討論で、さらに自社の課題を深めることができます。プレ分科会が具体的に決まりましたら案内をしますので、ぜひご参加ください。

開催要項

2011年

第2回 経営労働問題全国交流会

■開催日

8月25日(木)～26日(金)

■会場

北九州国際会議場

(北九州市小倉北区 JR小倉駅より徒歩5分)

■テーマ(案)

「大変革の時代を乗り切る知恵と情熱は、

労使見解精神の実践で全社一丸経営から」

■サブテーマ

「今こそ雇用を守り、社員と共に経営指針と

企業変革支援プログラムの実践を」



「人を生かす経営」

～中小企業における

労使関係の見解～

■頒価：300円

本書から学ぶべきことは、経営者の経営姿勢の確立こそ社員との信頼関係を築く出発点、経営指針の成文化とその全社実践の重要性、社員をもっとも信頼できるパートナーと考え、高い次元の経営をめざし共に育ちあう教育(共育)的人間関係をうちたてること(「まえがき」より)



「企業変革支援 プログラムステップ1」

■頒価：1,000円

このプログラムは、同友会の「3つの目的」や「中小企業における労使関係の見解」「21世紀型中小企業づくり」のエッセンスを抜き出し、それらを企業変革のために必要な重要な要素として整理分類し、自社の成長発展を図る物差しとして使えるよう、まとめ上げたものです。

【購入方法】

事務局よりご購入ください。

開催目的

1、雇用と地域をまもる中小企業の役割を再認識し、地域からの期待にこたえられる企業づくりの方向を確認する場とします。

2、労使見解の実践など経営労働委員会が担当してきた各分野において、会員企業と同友会運動の成果と問題点を検証する場とします。今回の交流会が新たな挑戦への出発点となるように学び、交流をします。

3、とりわけ労使見解の実践の大切さを確認する場とします。実践を運動として広げていくために、各同友会の活動の成果や教訓、会員企業の実践報告から学び、交流します。

4、同友会の「3つの目的」や「21世紀型中小企業づくり」、「労使見解」の内容をまとめ、企業づくりのありようを提起し、企業の立ち位置を明らかにしていく「企業変革支援プログラム」について実践報告に学び、交流します。

素人のように考え、 玄人のように実行する

全員経営を目指して

グループホームを運営する(株)プロデュース。利用者の立場で考え自分の家にいるような快適な生活を提供したい、そんな思いが一般施設ではありえないサービスになっていきました。

天職見つけた！

「このグループホームを立ち上げて7年。早いなって感じですよ」と話し始めたのは、(株)プロデュースの中原亜希子さんです。グループホームとは認知症のため介護を必要とする高齢者のための少数の施設をいいます。

もともと中原さんはカラオケレンタル業の雇われ社長をしていましたが、高齢化社会を迎え福祉介護用品(車いす・ベッドなど)のアイテムを増やしていきました。知人がカラオケボックスをグループホームに改築した話を聞き、さっそく見学に参加しました。その空間に入った途端、

鳥肌が立ったと言います。「これが見たい！」まさに天職との出会いです。認知症の方にお会いするのもその時が初めてでしたが「素」でいられる自分がそこにいたのでした。同友会の会員さんから物件を紹介してもらったり、すぐに借りることをお願いします。「ハードではない、ソフトが

大事」の一心でした。北九州市の認可があり、『グループホームきらめき』がスタートしたのでした。

介護施設の現状

認知症の人は現在全国で200万人いると言われます。急激に増える高齢の夫婦で介護するいわゆる「老老介護」。さらには認知症の人が認知症の人を介護する「認知介護」が増えてきています。現行の介護保険法の下での

サービスに目を向けてみましょう。特別養護老人ホーム(特養)は規模が大きく比較的低料金で終身利用できることで希望者が多く存在しています。日帰りで通うデイサービス。短期入所生活介護のショートステイ。ホームヘルパーの訪問や医師の指示に基づいて看護師や保健師が訪問

する訪問看護など。しかし中原さんが指摘するのは、それぞれに担当者がいるため利用者が混乱をきたしていることです。そして中原さんがこだわるのは『個の尊厳』です。「素人だったからよかつたと思います」。ホームはこうあらねばならないという固定概念にとらわれることなく、利用者の立場で考えました。飛び切りの思いやりで接したいと思いました。基本的なスタンスは認知症の人も普通の人であるということです。たまたま病気になっていただけで、ホームはその方々のための『家』であり、スタッフは一緒に暮らす『家族』でありたいと思えました。一般の施設ではありえないことですが、24時間対応ですので申し出があれば面会者にカギを渡すこともあり、夜の訪問も可能にしています。

さらに目指すもの

中原さんは今後の取り組みとして地域との関わりを目指しており、特に「小規模多機能施設」の展開を考えています。前述のサービスが複合的に取り入れられた施設です。中学校区に2ヶ所程度の設置を目安としています。北九州ではまだ十数か所しかありません。当初は「ハードではない」と言っていました。が、ノウハウを構築するに従って理想の形が見えてきました。受け入れ人数はそのまま、平屋で現在の3倍の面積、そこにプロ集団のサービスを注いでいきたいと考えています。

同友会での学び

「ウチは経営指書を作成して一つになりました」と中原さん。『あすなる塾』には毎

年参加するといいます。「会社のベクトルが一緒になり、何より私が勉強になります」。初めて作成した指針書は6ページのもの。学びの通り経営発表会を開きました。そこで経常利益を見たスタッフが「社長は私たちを信用してくれているんだ」と喜んでくれたそうです。

中原さんは評価制度も導入しました。100にも及ぶチェック項目で査定を図ります。

また有給休暇の完全消化にも取り組んでいます。「介護職員は盆暮れなく働くというイメージがあります。ウチでは自分へのご褒美として休むよう勧めています」。ところがここでも一般の施設では考えられないことがあります。休みの日に利用者と一緒に温泉に行くスタッフがいるというのです。職員と利用者の信頼の証といえるでしょう。

株式会社 プロデュース

代表取締役

なかはら

あ き こ

中原 亜希子氏

ひびき支部

取材 広報情報室

文章 菅原 弘

写真 船木 治

一部写真提供 株式会社プロデュース

▼ corporate data

株式会社 プロデュース

創業/2000年10月

住所/北九州市八幡西区本城東

1-11-27

TEL 093-695-3850

社員数/11名 パート12名

年商/1億円



いつも笑顔がいっぱいのグループホームです



3つの委員会

さらに同友会に倣って社内
に委員会を設置しました。

①ありがとう委員会

スタッフ同士や家族への
『感謝を表す委員会』です。
中原さんはサプライズ企画が
好きでいろいろなイベントを催
しています。改めて人の役に
立っていることを確認してい
ただき仕事のやりがいを感じ
てもらっています。また給料
袋へメッセージを入れて感謝
の気持ちを表しています。今
年からは壁にサンキューカー
ドの貼り出しをするようにな
りました。

②デイズニー委員会

他のホームとの『圧倒的な
差別化を図る委員会』で、現
在のテーマは地域のつながり
の強化です。地域運営推進会
議では区長や民生委員の方と
コミュニケーションを深め地
域を巻き込んだ活動を展開し
ています。

③質の向上委員会

『考える力を育てる委員会』
です。たとえば同友会の例会

のようにテーマを設けてグ
ループ討議をしています。そ
こには理念委員会もあり、毎
年の経営指針書づくりにス
タッフの声を反映していま
す。

自立型企業とは

中原さんの考える自立型企
業についてお聞きしました。
「一言で言うと『全員経営』
です」。将来の自社の事業に
ついてそれぞれが考えて提案
して欲しいと考えています。
そして社長がリーダー(幹部)
に対していかに権限委譲でき
るかと考えています。「今、
8割が未来を考える時間で
す」と微笑みながら話してく



看板のロゴもほほ笑んでいます

れました。

大震災に寄せて

この取材は3月7日に行わ
れました。11日に東日本大
震災が起こりました。その
ことについて改めて中原さ
んよりコメントをいただき
ました。「・・・その日、丸
一日テレビの前において自分
と向き合う時間を作りまし
た。被災された高齢の方を
思って目頭を熱くしていま
す。私も介護職員としてポ
ランティア登録しています。
今何が私にできるかを考え
ています・・・」。
取材協力ありがとうございました。

同友会(岩手)が選んだ道～気仙支部合同入社式

4月6日(水)陸前高田ドライビングスクールで、2011気仙支部合同入社式が開催されました。大船渡、陸前高田から4社、5名と北海道同友会から岩手に研修で参加している新入事務局員3名の合計8名が、晴れの席に臨みました。

地震で落ちた天井を急遽修理し、ドライビングスクールの一室を入社式会場として整えました。県内各地からの応援も含め経営者27名、報道各社から21名が会場に入り、カメラのレンズが曇るほどの熱気と張り詰めた緊張感の中で、入社式が始まりました。

(株)八木澤商店 河野通洋社長からは「皆さんは希望の種です。小さな種が芽を出し、ゆっくりと育ち花を咲かせる。そして小さな灯りをこの気仙に灯しましょう。小さな灯りはたいまつになり、やがて赤々と燃える炎となる。私たちと共に、必ずやこの気仙を再興させましょう」と激励。新入社員は緊張の中にも、意欲溢れる

表情に変わっていきました。

新入社員を代表して決意表明に立った細谷理沙さんは、「陸前高田が壊滅的だと知り、職場を一番心配していました。新聞で新入社員の内定取り消しという記事を拝見し、私もどうなるのだろうか、と不安にもなりました。しかし、会社は再興させると連絡をいただきました。大きな被害を受けたにも関わらず、私たちを採用していただき、心から感謝しています。『復興するぞ!』という社長の言葉にとっても勇気をもらい、社員の皆さんと協力して頑張ろうという気持ちが強くなり、絶対に復興させようと思いました。この震災を乗り越え、また活気ある気仙に戻ることを信じ、これからの活動に精一杯取り組んでいきます」と宣言。会場は割れんばかりの拍手が続き、いつまでも鳴り止みませんでした。

参加した全員の気持ちが一体となった、2011気仙支部新入社員合同入社式となりました。

全国の励まして復興へ!

義援金 4月15日現在: **215,301,087**円 (中同協に振り込まれている額)

【被災地への送金額】

岩手、宮城、福島に5回にわたり送金し、これまでに1同友会あたり5000万円、合計1億5000万円を送っています。今後は状況を見て送金予定です。

**がんばろう、中小企業!
がんばれ、日本!**

岩手、宮城で 田中・兵庫同友会代表理事が講演

岩手(5/26)、宮城同友会(5/27)では、総会の記念講演講師に田中・兵庫同友会代表理事を迎えます。田中さんからは、阪神大震災の教訓をもとに復興へ向けた熱いメッセージが贈られる予定です。

1995年1月の阪神大震災での被災から16年、「大震災で同友会の理念がいかに素晴らしいかが検証された。それを全国の仲間に伝えよう」と、兵庫同友会では復興にあたっての教訓をまとめており、今回大きな被害のあった同友会には、その教訓を伝えようと理事会で確認されています。

福島の総会に 鋤柄中同協会長と広浜幹事長

福島第一原発の事故に関して国際評価尺度の「レベル7」が発表される中、中小企業の手で地域の展望を創出しようと、福島同友会では5月18日に予定通り総会を開催します。

今回の総会を震災復興へ向けて、全会員が心をつなげる場と位置づけており、中同協の鋤柄会長、広浜幹事長が激励にかけつけ、被災地への全国の連帯のネットワークの輪による支援をしていくことを伝えます。

本職にしか作れない味のある商品

有限会社 宮本旗店

三代目後継者 兼光 かねみつ 一輔氏 かずすけ 北九州支部



「伝統の技で良い品物を」と語る 兼光さん

プロの技と誇りで お客様に満足を

北九州市八幡東区の旧電車通り沿いにある宮本旗店は創業大正8年、あと8年で100周年を迎える老舗の旗屋さんです。社名の宮本は創業者の祖父が丁稚奉公に行った先の屋号から取ったそうです。

取り扱い商品はのぼり、各種旗類、幕、はつぴ、のれん、タオル、手拭、Tシャツ、ジャンパー、提灯、シール、腕章、看板、記念品など多岐に亘ります。社名から旗だけだと思いきや広告・宣伝・装飾関係の商品はほとんど揃います。

昨今、機械の進歩により異業種が

一部の商品を製造するようになりました。また、インターネットの普及によりブローカー的な会社も増えているようです。ひと昔前なら難しかった写真やグラデーションの入ったデザインの旗や幕が旗屋さん以外でも作れるようになりました。しかしながらそういった商品はポリエステルに素材が限定されます。そんな時代だからこそ本職が本領を発揮できる時だと三代目は主張します。

のれんや店頭幕、部活動の旗や応援の幕など以前は綿素材が主流でした。本染めという作り方で1枚1枚を人の手で染め上げます。機械で作る旗や幕などはパソコンで作られたデザインで作られます。しかし宮本旗店では綿素材の生地直接文字を書き、それを下絵に染め上げていきます。当然ながらそうして作られた旗や幕の文字はパソコンで作られたそれとは比べ物にならない力強さがあります。他のチームの旗よりうちの

チームの旗の方が全然立派に見えたとよく感謝の言葉をいただくそうです。

伝統の手法を活かして 味のある商品を

「本業ですから写真やグラデーションが入ったデザインの物を機械で作ることは当然できませんし需要が増えているのも確かです。ですが綿で作った方がよい商品、デザインの物がまだまだ多くあるのも事実です。異業種はそれらの物でも全てポリエステル素材を使い機械で作ります。内容や予算に応じて色々な素材、作り方を提案でき

るのは本業しかありません。味のある商品を作れるのも本業ならではの。今こそ業界全体がプロとしてアピールできるいい機会です。」と兼光さんは言っていました。

「伝統的な手法を残せるのは本業の我々しかいませんしお客様に提供できるのも我々しかいません。新しい事を取り入れる事は必要なことですがよい物を残すことも大事です。私たち業界だけでなくどの業界もそれができるのが本職。本職としてのプライドを持ってお客様にいい商品を提供し続け、無事に100周年を迎える日が来ることを楽しみにしています。」と体育会出身らしく熱く語っていました。

corporate data

有限会社 宮本旗店
〒805-0050
北九州市八幡東区春の町3丁目2の34
TEL 093-66113451
FAX 093-66113462
www.miyamoto-hataten.com

取材・撮影：広報情報室 安田 孝廉



直筆文字の力強さは一味違います



2011年度 新入社員合同入社式

主催：福岡県中小企業家同友会

記念講演
講師 株式会社ヒューマンライフ代表取締役 中山英敬氏
「夢をあきらめぬな」



記念講演をする中山英敬氏

求人共育委員会 ▼ 新入社員合同入社式・研修

新社会人が力強く 第一歩を踏み出しました

新入社員 合同入社式

とにあります。会社の枠を越えての同期ができることで、安心感や仕事に対する意欲につながります。また、これからの人生の指針になるような祝辞や記念講演を通して社会人として働くという意識付けをします。

せ、働けることに喜びを感じながら頑張りたいというような社会人宣言もありました。

今年の入社式にも地元企業の将来を担う新入社員の皆さんが緊張した面持ちで参加しました。参加企業を代表して、ASA P 動物病院の山口明子副院長から新入社員への辞令交付が行われ、「先輩社員からのメッセージ」「新入社員の社会人宣言」をそれぞれ3名ずつ力強く話してもらいました。東日本大震災を受けて、新入社員として社会人の一歩を踏み出

記念講演では中山英敬氏株式会社ヒューマンライフ・代表取締役／福岡同友会副代表理事より「夢をあきらめぬな」というテーマで、中山氏自身の経験談をもとに熱く語って頂きました。新入社員の皆さんも熱心に聞き入っていました。

中小企業に入社する社員数は、企業により決まっていますが、横の繋がりがなく、相談する相手があまりないことが多いようです。合同入社式の狙いは、合同研修と併せて同期入社としての仲間意識を持たせるこ

今年、30社73名の新入社員が社会人としての第一歩を踏み出しました。

新卒採用は、単なる人採りではなく企業づくりそのものです。新卒採用活動が続けることは、経営者と社員が共に育つ社風を創り上げ、「労使見解」実践の基礎となるのです。

11 DOYU



新入社員研修

入社式に引き続き、4月7日（木）～8日（金）にはクロージャープラザ（春日市）にて一泊二日の新入社員研修が開催されました。今年は、24社65名の新入社員が参加し、多くの同期の仲間と学び合いました。

研修における各個人の目標設定から始まり、実践的なビジネスマナー研修や先輩社員との座談会、「働くこと、仕事とは」についての講義などがありました。また、一日目夜には「なぜ働くのか」についてグループ討論を行い、この深いテーマについて各々の考えや想いを語り、途中経営者も入りながら何度も何度もディスカッションしてもらいました。これからの社会人人生の中で役立つであろう貴重な経験となったようです。研修会の最後には、経営者からの激励文授与、新入社員による決意表明発表を行い終了しました。



受講生の声

▼何事にも目的意識を持ち行動すること、結果や結論と同様にプロセスを意識すること、一つのことを掘り下げて考えることの大切さに気付きました。

▼会社以外の同期と呼べる仲間と出会い、お互いに自分の考えを語る事ができて、とても貴重な経験となりました。

▼講義だけではなく討論の時間もあり、自分の頭で考え自分の意見を述べるという訓練の場になりました。

▼社会人としての心構えや求められることを先輩社員の経験を通して学ぶことができました。



▼この研修に参加するまで全く自信がなく、新入社員として何をしたらいいのか分からず悩んでいて、同じ会社に同期が、おらず相談もできなかったが、この研修がとても有意義なものになりました。この研修で学んだことをしっかりと実践していきます。

（受験生アンケートより一部抜粋）

2010年度 臨時理事会報告

■日時：2011年3月30日(水) 15:00～18:00

■会場：福岡県中小企業振興センター 501 会議室

■出席：45名(欠席委任33名) 出席率：60.0%

■議長：中山副代表理事

●3月10日に死去された、故若松 通氏(㈱環境造園 代表取締役 北九州支部会員) および東日本大震災にて被害に遭い、亡くなった方々を偲んで黙祷をささげました。

□開会あいさつ(古場代表理事)

3月11日の大震災を境にして、大きな変化が出てきている。我々の会員の若松さんの事故もショックだった。我々経営者は明日なにかがあるかわからない中で、きちんとリスク管理をしておく必要を痛感した。今問われていることは、地域づくりをどうすすめるかと思う。その基盤は我々中小企業が「いい会社づくり」を進めることだと思う。そのための議論を深めていきたい。

審議事項

1 2011年度組織と活動について

- ① 2011年度新設委員会について、資料に基づき提案され承認されました。
- ② 本部、室、委員会等の構成と地区の部の関係について、資料に基づき提案され、承認されました。
- ③ 中小企業をとりまく情勢(加筆修正分)について提案され、承認されました。

2 2011年度予算案について

資料に基づき、「予算案の考え方」を踏まえた上で、具体的な予算案が提案されました。その後、様々な質問や意見が出され、それぞれ確認されました。その上で、予算案として承認されました。

3 会員増強について

- ① 今年度の会員増強について、3月31日午後5時を締め切りとしているが、最後まであきらめずにやろうと確認されました。
- ② 2011年度の会員増強について、次回理事会にて、目標と進め方を討議し、決定する事を確認しました。
- ③ 「りょうちく支部」設立報告
3月24日に、正式に18名で設立した事を報告しました。支部名を「りょうちく支部」と平仮名にし、りょうちく=よい地区との語呂合わせもふくめて、よい地域づくりのために活動していきたいと報告され、承認されました。

協議事項

4 第49回定期総会開催について

- ・日程およびスケジュール、当日の役割分担など報告されました。
- ・参加目標数が提起され、確認されました。
- ・総会の経費の詳細が報告され、確認されました。

5 東日本大震災関連

- ・被災地域および全国の同友会の動きが報告されました。
- ・福岡同友会義援金の集まり状況を、3月29日現在、3,268,084円と報告。
- ・義援金の送り先については、中同協を通じて被災地域の同友会に送り、地域復興のために有効に使っていただくという事を確認しました。
- ・「福岡同友会」としての義援金について協議が行われ、200万とすることを承

認しました。あわせて財源は、支部繰越金からあてることとしました。

- ・経営への影響緊急アンケートの結果をもとに要望提出をまとめ、3月25日に九州経済産業局、福岡県商工部に要請した上で、マスコミ発表を行ったとの報告がありました。
- ・今後の課題ととりくみは、被災地への支援策について中同協と連携しながら進めること、福岡の会員企業の経営を守るために方策をとっていくことが確認されました。
- ・福岡県より呼びかけ「災害復興支援チャリティ物産展」の紹介がありました。
- ・福岡県「震災関連中小企業金融対策(第二弾)」について」が報告されました。

検討・報告事項

6 その他検討事項・報告事項

- ① 直方市長候補者への要望内容が提案され、確認されました。
- ② 平成23年度「北九州看板娘・看板息子」事業への協力について、承認されました。
- ③ 九州経済産業局の中小企業の経営力強化の一環として「中小企業の経営力強化ネットワーク形成事業」を推進する組織のひとつ「九州志士の会」設立総会への参加の案内がありました。

□閉会あいさつ(岩本代表理事)

熱心な討議を感謝したい。しっかり準備をして、多くの参加を呼びかけて総会を迎えたい。



「さくら・・・

さくら・・・

春は満開の 美しい花となれ

夏はみどりの 青い風となれ

今年も、今津運動公園「同友会 さくらひろば」に春がやってきました。福岡同友会創立30周年記念事業(1992年)で植えた桜も春の訪れを喜んでます。

福岡同友会は、まもなく創立50周年を迎えます。これからも、50周年、60周年・・・と美しい姿で私達を楽しませてくれることでしょう。

ようこそ同友会へ

welcome
Fresh our partners

新入会員
ご紹介



株式会社 豊解体工業

家屋解体業を始め廃棄物の処分
などトータルでサポート。
環境ビジネスを総合提案します。

柳川市佃町 1312-6
TEL 0944-72-4593

おんだ あけみ
取締役部長 恩田 昭美 中央支部

地に足のついた経営を行い、次世代へ継承することを念頭に、更なる課題である「情報収集の質を高めること」に期待して、同友会に入会致しました。想いを形にするために・・・入会間もないですが、さまざまな活動に参加させて頂いております。知識を得て、それを行動に移す・・・チャレンジ精神万歳で頑張っていきたいと考えております。よろしくお願い致します。

県南地区総会

5月19日(木) 17:30~

■会場/ 萃香園ホテル 久留米市櫛原町 87 ☎ 0942-35-5351

久留米支部総会

5月19日(木) 18:30~

■会場/ 萃香園ホテル 久留米市櫛原町 87 ☎ 0942-35-5351

大牟田支部総会

5月20日(金) 19:00~

■会場/ グランドホテル清風荘 大牟田市原山町 2-4 ☎ 0944-56-1212

有明支部総会

5月23日(月) 18:30~

■会場/ ランヴィエール勝島 柳川市南長柄町 22 ☎ 0944-73-9181

りょうちく支部 設立記念講演会

5月25日(水) 18:00~

■会場/ 原鶴温泉 泰泉閣 朝倉市杷木志波 20 ☎ 0946-62-1140

筑豊地区総会

5月21日(土) 17:00~

■会場/ パドドウ・ル・コトブキ 飯塚市片島 1-7-62 ☎ 0948-22-5138

筑豊支部総会

5月21日(土) 18:00~

■会場/ パドドウ・ル・コトブキ メロディの間

嘉飯支部総会

5月21日(土) 18:00~

■会場/ パドドウ・ル・コトブキ ハーモニーの間

24日 18:30~21:00

企業連携推進委員会
FAST5月例会

『創造的企業をどう創るか』

~創造性を高めるための安心・風通し・前向きな創り方~

■振興センター 3F 302 号会議室

福岡市博多区吉塚本町 9-15 振興センタービル 3F

■湯本 長伯氏 九州大学 産学連携センター デザイン総合部門 教授

創造的企業に成りたい、創造的で在りたい、というのは企業経営者の持つ共通の願いの一つである。しかしそう願うことは一歩前進であるとしても、それを実現するにはどうしたら良いのであろうか? 創造企業の型紙や設計図は存在しない。一つ一つステップを踏んで、自分の会社を創造的なものに育てて行くことが必要なのである。ではどうやって? ということを一緒に考えましょう。

ACTION REPORT NO.11 フェイスブックの現状と活用

サン・フカヤ(有) 代表取締役 船木 治氏(中央支部)

6/6日 18:30~21:00 福岡地区

例会づくり研修会

■福岡県中小企業振興センター 401 会議室

福岡市博多区吉塚本町 9-15

福岡県中小企業振興センター

支部例会での学びが自社での実践に結びつけられる“実りある例会”をめざします。

第14回 女性経営者全国交流会

(主催: 中小企業家同友会全国協議会)

●日 時 2011年6月9日(木) 開会13:00~ 6月10日(金) 閉会12:00

●会 場 【メイン・分科会】 ホテルアソシア静岡 静岡市葵区黒金町 56 ☎ 054-254-4141

【分科会】 ホテルセンチュリー静岡 静岡市駿河区南町 18-1 ☎ 054-284-0111

●参加費 20,000 円(宿泊費は別途)

●申込締切/ 5月27日(金)

※5月28日以降のキャンセルは参加費全額(宿泊費・及び記念旅行も含む)のご負担を頂きます)

記念
講演

講師: 橋本 久美子氏 吉村紙業(株) 代表取締役社長

【テーマ】 社員一人ひとりが主人公の企業づくり~信じて任せて、組織の成長を実現~

茶袋の製造を手掛けている吉村紙業は、茶袋のパッケージのデザインから製造、発送までの一貫した製造ラインを強みとしています。中小企業は「市場の変化に合わせるのではなく、自ら変化を創っていく」吉村紙業の姿がそこにあります。

2011年度 総会のご案内

お知り合いの方を誘って、是非ご参加下さい

福岡地区総会

5月17日火 15:30~

■会場/福岡県中小企業振興センター大ホール
福岡市博多区吉塚本町 9-15

東支部総会

5月17日火 18:00~

■会場/福岡県中小企業振興センター 202 会議室

福博支部総会

5月17日火 18:00~

■会場/福岡県中小企業振興センター 403 会議室

博多支部総会

5月17日火 18:00~

■会場/福岡県中小企業振興センター 302 会議室

中央支部総会

5月17日火 18:00~

■会場/福岡県中小企業振興センター 301・B 会議室

西支部総会

5月17日火 18:00~

■会場/福岡県中小企業振興センター 401・A 会議室

南支部総会

5月17日火 18:00~

■会場/福岡県中小企業振興センター 401・B 会議室

筑紫支部総会

5月17日火 18:30~

■会場/大 観 荘 筑紫野市湯町 1-1 2-1 ☎ 092-922-3236

福友支部総会

5月17日火 18:00~

■会場/福岡県中小企業振興センター 501 会議室

青年支部総会

5月17日火 18:00~

■会場/福岡県中小企業振興センター 303 会議室

玄海支部総会

5月17日火 18:00~

■会場/福岡県中小企業家同友会全体会議室

かすや支部総会

5月17日火 18:00~

■会場/福岡県中小企業振興センター 301・A 会議室

北九州地区総会

5月17日火 17:00~

■会場/八幡ロイヤルホテル 向日葵の間
北九州市八幡東区枝光 1-1-1 ☎ 093-662-1020

北九州支部総会

5月17日火 18:20~

■会場/八幡ロイヤルホテル 向日葵の間

ひびき支部総会

5月17日火 18:20~

■会場/八幡ロイヤルホテル 松の間



月刊

同友

538号 2011年5月1日(毎月1回・1日発行)

平成9年3月14日第3種郵便物認可
頒価/380円(年間4,500円・送料込)の会員の購読料は会費に含まれます。

HIROTEC

トータルビルメンテナンス

代表取締役
伊藤 博城
Hiroki Itoh

株式会社 ヒロテック

〒812-0061 福岡市東区筥松4丁目8-54
TEL:092-626-2800 FAX:092-626-2801
携帯:090-2506-3323 e-mail:ito@hirotec-osoji.com

快適空間づくりのお手伝い!



株式会社 福商

代表取締役 内藤 泰司

〒811-2233 福岡県粕屋郡志免町別府北4-7-1
TEL 092-626-8888 FAX 092-626-8889
ホームページ <http://fukushou.net>



アッサンブラージュ株式会社

【本社】〒813-0036 福岡市東区若宮4-1-16
TEL 092-672-2534 FAX 092-672-2556
E-mail:blage0993@mms.bbq.jp

【企画室】〒813-0036 福岡市東区若宮4-1-17
TEL 092-672-2722 FAX 092-672-2556

代表取締役 **友永 勝三**
Katsumi Tomonaga

携帯 090-4583-1586

婦人服企画製造
紳士服企画製造
制服企画製造

社長! あなたの健康が会社を支えます!



たまされと思って一度お試しください!

- お酒の大好きな社長!
- 肝機能・高血圧・高血糖が気になる社長!
- コレステロール値や中性脂肪値の高い社長!

ゲミクソン

約1ヵ月分 [5粒×30包] ¥3,675 (税込)
一ヵ月分3,675円をお試し価格¥980でご提供いたします。「同友会です」と申し付けください。

お申し込みは通話料無料のフリーコールへ

0120-14-00-88

健康で幸せな生活をつくる。
すこやか工房

代表取締役 光本 智恵子

〒812-0039
福岡市博多区冷泉町9-26
TEL 092-303-3939 FAX 092-303-3940
URL <http://www.sukoyaka.co.jp>

美容室 **アール・クラブ**
RCORABO
平日 深夜12時まで営業中!!
仕事帰りでも安心! 男性も大歓迎♪
TEL 092-673-0008
店休日: 毎週月曜日 駐車場25台 ファミリールーム有
福岡県福岡市東区若宮4丁目20-35 **BIG ROAD**
若宮入り口信号側 ガパンスタンド前
<http://www.bigroad.co.jp/> 最終責任者 金川俊一

カーナビ倶楽部
カーナビ車検
www.shineinet.com
信栄自動車株式会社
TEL. 092-771-9048

同友会特別価格で営業中!!

ホームページ安かよ~
チラシ安かよ~
CI・VI安かよ~
TVCMほどほどに~

VALUE CREATE
株式会社ファイン 担当: 岩崎 090-5938-0891
Fine 〒819-0006 福岡市西区姪浜駅南4丁目12-12
TEL 092-892-7720 FAX 092-892-7721
HP <http://www.creative-fine.net>

電気設備・通信設備設計施工
第一電建株式会社
代表取締役 高山 幸治
本社 福岡市博多区東雲町2丁目1番22号
〒812-0871 TEL (092) 588-2260 FAX (092) 588-2270
春日営業所 春日市大谷9丁目57番地
〒816-0831 TEL (092) 573-1088 FAX (092) 574-5663
URL <http://www.d-denken.co.jp/>
E-mail: k-takayama@d-denken.co.jp

同友会特別価格で販売中!!

宿泊券3枚セット **10,000円ポッキリ!!**
この宿泊券を利用すれば、1泊2食**6,693円**
ファミリー向け「4枚セット12,000円」もご用意してます!
社員の福利厚生に! 使用期限無し!

国民宿舎 **虹の松原市庁舎** (有限会社 ログポート)
TEL: 0955-73-9111 / 携帯: 090-4485-2888 (今心)
〒847-0017 佐賀県唐津市東唐津4丁目(虹の松原) <http://www.karatsu-nijii.jp>

FUJI
たまごで健康と幸を生む
代表取締役社長 井上 明
液卵・加工食品製造販売
富士食品株式会社
本社 〒811-1324 福岡市南区警弥郷2丁目15-14
TEL (092) 572-5777 FAX (092) 572-5765
E-mail: a-inoue@fuji-egg.co.jp

福岡県中小企業家同友会 広報情報室 「月刊 同友」編集部
〒812-0046 福岡市博多区吉塚本町9番15号
福岡県中小企業振興センタービル11F TEL 092-686-1234 FAX 092-686-1230

<http://www.fukuoka.doyu.jp/>

福岡同友会 **検索**